

「江戸東京歴史文化回廊」で、 大いに議論を重ねましょう

2020年・セミナー&ワークショップの開催

皆さまのご意見をお寄せ下さい！！

日頃より当会の活動に対し多大なご支援を賜り、誠に有難く篤く御礼を申し上げます。

財団設立から2年半、基礎調査・中間報告を踏まえ、おかげさまで漸く「江戸東京歴史文化回廊」としてご報告をすることが出来ました。「別冊：事業概要書」としてまとめております。

この取組みを、着実に、一步一步進め、継承して行けば、恐らく、日本最大の歴史文化まちづくりが実現することでしょう。

江戸時代が終わり明治元年から150年の時を経た今、新たな心で江戸城跡に向き合っております。特別史跡・江戸城跡は、国が定めた歴史上、重要な史跡の内、「学術上の価値」が極めて高く、日本の文化を象徴する特別な場所であることを鑑みる時、改めて、身の引き締まる想いが致します。

昨年来、江戸城・城下町全体整備構想を視野に入れた、本格的な調査を進めた背景には、歴史的文化的な価値を明らかにすることが、必須条件であるとの認識をしてきたからに他なりません。

かつて、政治の中心地であった日本最大の城郭都市・江戸城及び城下町の本質的な価値は何であったのか、今日的意義は何か、それらの文化的価値を活かした歴史文化まちづくりにとって重要で必要なものは何か、また、優先順位は必要かなど。

2020年からワークショップや意見交換会などで、皆さまと一緒に、ワイワイガヤガヤ異論反論、大いに議論を深めて参りましょう。

それらの声を「江戸東京歴史文化ルネッサンス基本計画」に反映して参ります。

皆さまの想いを形にするためにも、「寄付金募金のお願いのご案内」をご参照いただき、どうかお力添えを賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

※「寄付金募金のお願いのご案内」は当会ホームページ「寄付をするには」にてご覧いただけます。

2019年（令和元年）11月 4日

一般財団法人 江戸東京歴史文化ルネッサンス財団

理事長

